NO.1

観光のお問い合わせは
備前観光協会
備前市日生町日生駅前 観光案内所
☎0869-72-1919 http://bizen-kanko.com

NO.2

お問い合わせ先　備前観光協会　TEL0869-72-1919

NO.3

高速道路
国道
主な一般県道・主要地方道

NO.4

お問い合わせ　(協)岡山県備前焼陶友会　TEL0869-64-1001 http://touyuukai.jp/

NO.5

NO.6

伊里漁業 IRI まな魚市 いち

日曜日は朝7時～12時

地元特産の野菜・果物・魚・干物・加工品・作りたてパン・備前焼・木工品・などフリーマーケットもにぎやか。

広い市場にトレトレのお魚がいっぱい
平日は10時よりお魚の小売りをおこなっています

皆様をおもてなしします
毎日がお魚DAY!!

伊里漁業協同組合
岡山県備前市穂浪2837-5　TEL(0869)67-0016(代)　水曜日/定休日

NO.25

ビジネスインSTK TEL.0869-63-1515 FAX.0869-63-1516 E-mail:hotelin@herb.ocn.ne.jp
長船ビジネスホテルSTK TEL.0869-26-2080 FAX.0869-26-5737 E-mail:hotelstk@optic.or.jp

NO.29

瓦の総合センター 10年保証の屋根
有限会社 晃洋商事
☎ 0120-818-544
備前市東片上2609-5
TEL(0869)64-1566(代)

NO.23

困った時にはすぐベスト!!

お客様のお困り事をお手伝いする店として、私たちは皆様に愛される「ご用聞きの店」を目指しています。
ベスト電器 クサカ備前店
BEST 備前市東片上514-22　TEL(0869)64-2334

NO.22

水子供養の寺 あじさい寺・瀧の寺

高野山 真言宗 大瀧山 西法院
備前市大内995 TEL(0869)66-9619 FAX66-8684

NO.28

備前焼、陶芸体験にチャレンジ!
備前焼窯元
備州窯
営業／9:00～17:00
年末年始休み
陶芸体験はお一人様から可。インターネットで予約もOK!
備前市伊部302-2 ☎0869-64-1160
http://www.gift.or.jp/bisyu/

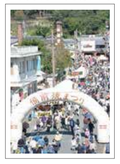
NO.20

NO.19

現代有名作家の多彩な備前焼を一堂に展示販売しています。
備前焼・土ひねり教室 地区最大の土ひねりコーナー設置

備前焼ギャラリー しょうざん
備前市香登本599　本社 TEL0869-66-7000
http://bizen-shozan.com

NO.24



■備前焼ミュージアム
伊部駅のすぐ東側にあり、古備前から現代までの作品や備前焼に関する資料を一堂に集め、展示・公開しています。古備前の名品や人間国宝の作品など、あまり目にすることのできない作品をじっくりと鑑賞することができます。

■伊部南大窯跡
昭和34年に国指定史跡となりました。桃山時代～江戸時代にかけての備前焼の隆盛を物語る史跡のひとつ。多くの作品を焼く共同窯として使用され、幅約5m、長さ約50mと巨大なものです。

■FAN美術館(藤原啓記念館)
FAN美術館は「五感で楽しむ新感覚美術館」をコンセプトに、人間国宝・藤原啓の茶碗で味わう抹茶、陶芸・工芸製作体験など、味わって触れて体験していただく趣向を凝らした、まったく新しいアート体験スポットです。

■備前焼伝統産業会館
伊部駅舎と直結した形で建築され一階は観光情報センターと無料休憩所・喫茶があります。二階には備前焼の展示即売場があり、陶友会会員のさまざまな作品を一度に見ることができる買い物にも便利なスペース。三階では備前焼作陶(有料)を体験できます。(土・日・祝日のみ)

■備前黒牛
岡山県の牧場で肥育したとろけるような「備前黒牛」。備前黒牛とは、備前地域で育った交雑種の牛です。長期肥育なので柔らかく脂肪の融点が低いので、お肉の旨みが口の中で広がり、とろけるような食感が味わえます。
問) 株式会社ミートはしぐち
岡山市北区十日市西町5-9
TEL086-226-1018

■おさふねサービスエリア
新幹線の撮影スポットとして有名な吉井川橋梁の側にあります。施設内の、おさふね温泉は、熱の湯(湯沖めしにくい)&美肌の湯として好評。新幹線ジオラマ(N/ゲージ)と本物の新幹線が食事をしながら見られる鉄道レストランもあります。

きっと恋する六古窯
―日本生まれ日本育ちのやきもの産地―
瀬戸、越前、常滑、信楽、丹波、備前のやきものは「日本六古窯」と呼ばれ、縄文から続いた世界に誇る日本古来の技術を継承しています。日本生まれ日本育ちの、生粋のやきもの産地です。中世から今も連綿とやきものづくりが続くまちは、丘陵地に残る大小様々の窯跡や工房へ続く細い坂道が迷路のように入り組んでいます。恋しい人を探すように煙突の煙を目印に海片や窯道具を利用した堺沿いに進めば、「わび・さび」の世界へと自然と誘い込まれ、時空を超えてセピア調の日本の原風景に出合うことができます。

日本遺産(Japan Heritage)
平成29年4月28日、備前焼(備前市)が、越前焼(福井県越前町)、瀬戸焼(愛知県瀬戸市)、常滑焼(愛知県常滑市)、信楽焼(滋賀県甲賀市)、丹波立杭焼(兵庫県篠山市)とともに、日本六古窯として連携して日本遺産に認定されました。

■備前焼まつり
毎年10月第3日曜日とその前日の土曜日の二日間、伊部駅周辺では所狭しと備前焼が並べられ展示即売されます。備前焼ファンへの謝恩の意も込め、市価の二割引で店頭に並びます。伊部駅前通りと旧道沿いは歩行者天国となるので、古いまち並みを楽しみながらの買い物もよし、ろくろ体験などのイベントを楽しむのもよし。また前夜祭には「かべりだいまつり」という、大たいまつを担いで伊部のまち並みを練り歩く、炎のまつりも行われます。

■伊部の町並み
日本遺産に認定された日本六古窯の一つ、備前焼の一大産地の伊部(いんべ)。伊部駅周辺には窯元やギャラリーが多く点在し、空に突き出した煙突群からは、窯場の雰囲気を感じることができます。町を散策すると、備前焼の陶板や灯りなどが目をひきます。

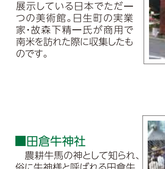
■古代体験の郷「まほろば」
岡山県最大の鹿久居島の大自然の中に縄文時代の古代生活を体験できる施設です。貫頭衣を着て、古代食や火起こし、貝細工、竹細工などの古代体験のほかに、カヤックや釣りなどの海のアクティビティーも体験することができます。

■旧閑谷学校
備前焼五の大屋根が印象的な国宝の講堂、周囲をぐるっと取り囲んでいる石塀、江戸時代初期に開かれた「旧閑谷学校」は300年を経た今も、学問の殿堂として堂々たる佇まいを見せており、日本遺産にも認定されました。

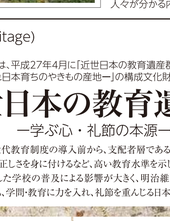
■源平放水合戦
寒風吹きすさぶなか、紅白の旗をあげ、源平に分かれた消防団員が、海上で相手を狙って放水合戦を行う。最後は一年の安寒を祈念し、五色の水を天高く放水しフィナーレを飾ります。

■五味の市
獲れたての新鮮な魚が市価より格安な価格で威勢良く売られている日生町漁協の市場。ここでしか味わえない「カキフライソフト」もお試しあれ。

■八塔寺川ダム公園
堤の長さ226mの八塔寺川ダムは、水と緑のやすらぎゾーンです。サイクリングロードで続く、ダム湖上流には、赤い吊り橋が架かり、春は桜、秋は紅葉の名所としられる、渓谷レクリエーション広場。



■BIZEN中南米美術館
インカ・マヤをはじめとする中南米の貴重な文化遺産を展示している日本でただ一つの美術館。日生町の実業家・故森下精一氏が商用で南米を訪れた際に収集したものです。

■田倉牛神社
農耕牛馬の神として知られ、俗に牛神様と呼ばれる田倉牛神社のご神体は、高さ40センチの牛の石像。願いごとの込められた備前焼の牛が、境内に山のように積まれています。

■加子浦歴史文化館
江戸時代後期の資産家「筑前屋」を移築した資料館と土蔵造りの文芸館。小説家や南画家・歌手など文人についての常設展示と年数回の企画展を開催しています。資料館は日生の歴史や漁業史、また船の模型や絵具、船大工の道具など又地域に貢献した筑前屋に関係した人々が分かる内容となっています。